

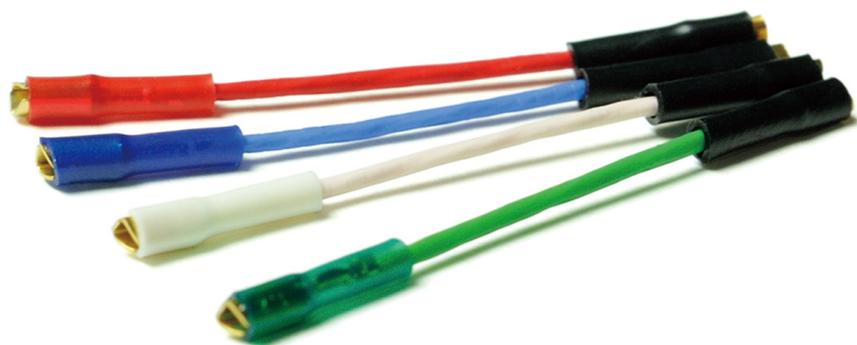
研ぎ澄まされた再生力。PCOCC-A 銅を導体を使用したプレミアム・シェル・リード

HSR-CU

PCOCC-A
 SUPPLIED BY FURUKAWA

長さ42mmに込められた情熱。

シンプルだからこそ作りこまなければならない。これは、オヤイデ電気の哲学でもあり、クラフトマンシップでもあります。使用部材のそれぞれが個性を主張しながらも、見事なまでに調和を生み出していくのです。2007年、オヤイデ電気は長年培われてきた製品へのこだわりをベースに、大胆にもCFRP(カーボンファイバー)を採用したヘッドシェルを製造し、センセーションを巻き起こしました。それはオヤイデ電気がアナログというカテゴリーへの参入を決定づける表明でもありました。そして2009年、また新たなアイテムが登場します。



- 製品仕様：HSR-CU
 - 導体：PCOCC-A (3/20/0.08)
 - 絶縁体：PFA (テフロン)
 - 線径：0.89mm (1本)
 - シェルチップ：リン青銅 (24k 金メッキ)
 - 長さ：42mm
 - 梱包数：4本1組 (赤・白・青・緑)
- MADE IN JAPAN

標準小売価格：¥1,800- (¥1,890-税込)

JAN CODE: 4562112760822

2009年5月15日発売予定



★ 特長 SALES POINT

- "HSR-CU" は今まで数々の銘品を生み出してきた PCOCC-A (単一方向性結晶無酸素銅線) を導体に採用。
- 導体構造にもオリジナリティが光ります。素線全体を撚るのではなく、0.08mmの素線を幾何学的に安定した1ユニット20本同心撚り構造にし、さらに3つのユニットを1つのグループ化。
- 外装には絶縁物の中でも群を抜いた電気特性を持つ PFA (テフロン) を採用。しかも、絶縁体の厚さは0.18mmという驚異的な薄さを実現。
- 端末チップ部はリン青銅を母材とし、経年による酸化防止と導電率の向上を図るため24K金プレーティングを施しました。更に埃の付着による導電率の低下を防ぐため絶縁チューブを装着。
- ハイクオリティなサウンドで驚きのコスト・パフォーマンス。
- アナログ・ディスク再生のグレードアップをお約束します。